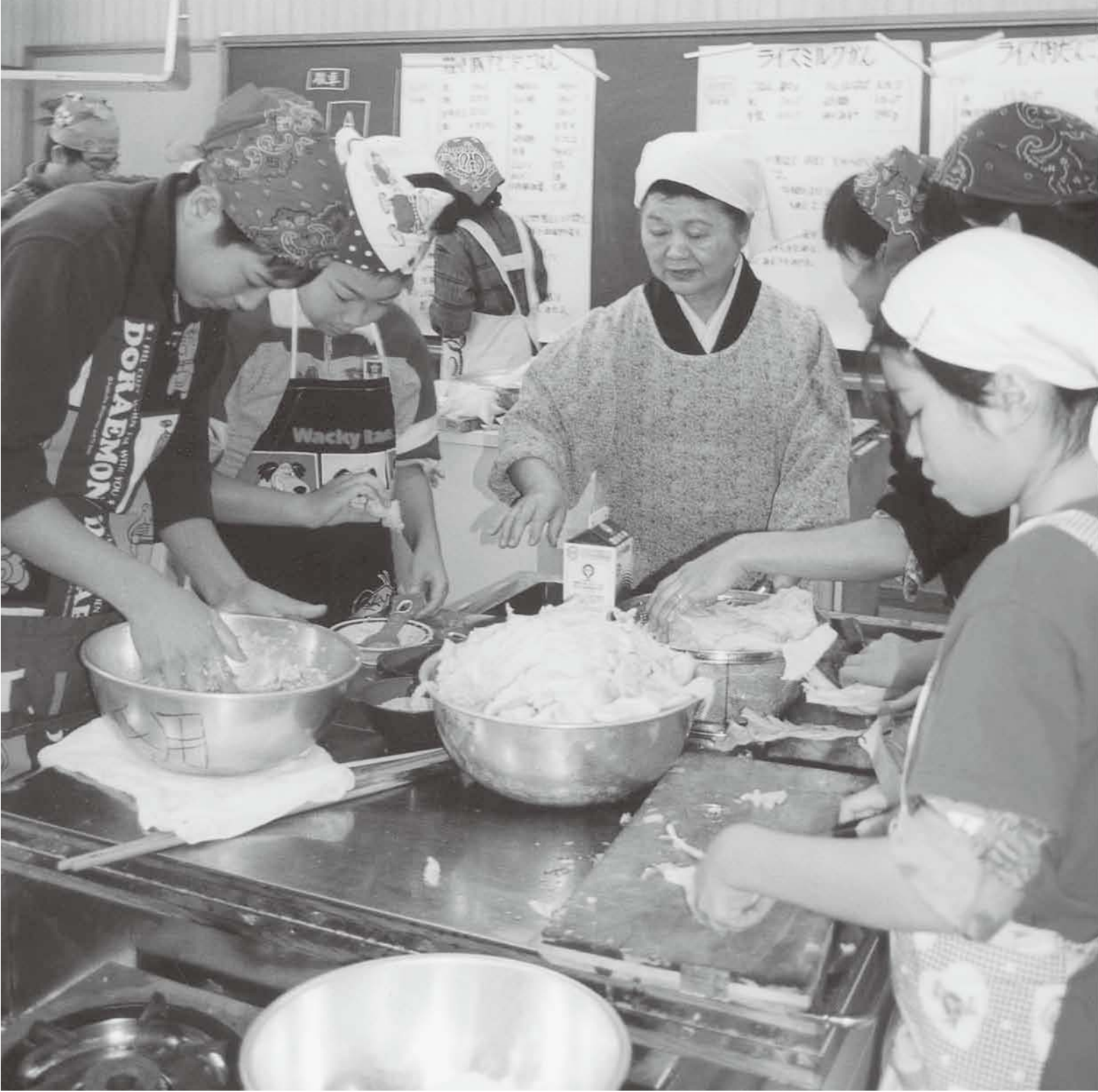


**親子でクッキング!**

テレビでおなじみの河内さくらさんを迎えて、講演会と料理の講習会が行われました。(11月17日 田麦山小学校)



十一月十九日、いよいよ明日は町長選挙の告示である。町民の皆さんに訴える所信内容について、熟慮している時のことである。一通のたよりが県から送られてきたのである。「子ども公園がほしい。小さくてもいいから砂場とベンチとすべり台があればいい。」と書き出し始めて、文章はこのことばに尽きた短い文章である。県からは「貴町住民の方から別紙のとおり」「知事へのたより」が寄せられました。貴町に関すること考えられるので写しを送ります」と書き添えてあった。

**町長室から ④**

川口町長 星野和久  
私には町長に初当選以来、「町民の声が届く町政」を政治信条としてきました。話し合いによるまちづくりを目標としてきた私にとって、このたよりは町民の側から突き付けられた注意書きのようには思えなかった。「もっと町民の声がよく届くまちづくりをしなればいけない」と。そのとおりである。「このことを虚心に受け止めて、明日からの選挙戦で町民の皆さんによく所信として訴えていかななくてはならない」と心に決めました。

**川口の山野草 ⑤**



クリ(テナ科)  
三栗の那賀に向へる曝井の  
絶えず通はむそこに妻もが  
萬葉集 卷9-1745  
（那賀に向って流れ出る曝井のように、絶えることなく通ってゆこう。そこにいとしい妻がいてくれるならなあ……）の意。

この歌には「那賀郡の曝井の一首」という詞書があります。那賀郡は常陸国、いまの茨城県水戸市のあたりで、衣を曝すための泉をいう曝井は、ここをはじめ各地にあったようですが、この一首には、湧き出て絶えることのないイメージをこめられているようです。

「三栗」は那賀に続く枕詞で、結びの「もが」には、願い求める気持がこめられており、また妻のない男性のこがれる思いを詠ったもの。

クリの花期は六、七月、自生地は山地、山すそ、野原で、雌雄異株の落葉高木。高さは十五、二十m、樹皮は褐黒色で縦に裂目がつき、葉は柄があつて互生します。

提歌の「三栗」は那賀に続く枕詞と注しましたが、それとは別に、クリは、イガのなかにたいいて三つの実をおさめていてその実を抱くようになっていられることをも意味します。また三つの実を保護するように空実のサヤがありますが、萬葉の歌にはじまる和歌や俳句の世界では、これを「みなしぐり」と呼び詠われています。

果実は食用、材は土木材等にされ、樹皮、材、葉、落花、イガ、果皮等は染料として用いられています。

(写真・文 木沢 鈴木良治さん)

**あとき**  
今年のしし座流星群はすこかつた。流れ星がたくさん流れる様子を流星雨というのですが、本当にポツリポツリ雨が降り始めてきた時の感じで2・3個同時に流れたりして、数え切れないほどの流れ星を見ることができました。しし座流星群は約33年に1度大出現の可能性があるとのこと。あと1回、いや、2回は見られそう?!

### 町長選挙・町議会議員補欠選挙

# 町長に星野和久氏 再選される

## 補欠町議には山田文信氏

任期満了に伴う川口町長選挙は、去る11月20日告示され、現職の星野和久氏（59歳）が無投票で二期目の当選を果たしました。



### 町長就任にあたって

川口町長 星野 和久

このたびの町長選挙におきまして、町民の皆様のおかげで、町長に再就職させていただきました。

しかも、無競争当選という大変名誉ある信任を町民の皆様からいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

しかし、このことを厳粛に受けとめる時、身の引き締まる思いであります。

川口町の発展を願う皆様の熱い思いと、再度私にお寄せくださいました大きな期待と信頼を裏切ることなく、誠実に公正にしかも清

潔な町政を執行していく決意を新たにいたしております。また、その職務の重大さを痛感しております。

これまでの一期四年間を振り返ってみますと、まさに無我夢中でひたすら走り続けてきたように思います。

この度その実績が評価されたことへの思いより、その反省の上からこの四年間を全力で町政発展に尽力していくことが、私に与えられた大きな責務であることも、充分承知しております。

さて、この度の選挙を通じて私は次のように町民の皆様から所信を訴えてまいりました。

まず町政は、明るく公正でなければならぬこと。このことは、公正で明るく住みよいまちづくりを進めていくためには、最も大切

なことであると思っております。次に、町民の声がよく届く町政であること。このことは話し合いによるまちづくりのためには欠くことのできないものであります。

そして、町民総参加によるまちづくりであります。町民の誰もが発言でき、話し合うことにより誰もが納得できる、町民の全てが町政に参画できるまちづくりであります。

このことにより、女性や若者からお年寄りに至るまで、多くの町民の意見が反映され、生活と文化を大切にしたい、ひらかれた公正なまちづくりが実現されるものと確信しております。

以上のことについて、私は四年前の初めての選挙においても町民の皆様から訴えてまいりました。謂わば私の町政に取り組む政治信条

であります。さまざまな政策を実行していく際の、最も基本となる理念と申すべく、最も基本的な

再度このことを公約の核にあるものとして、お約束しなければならぬと考え、所信として訴えてきたところであります。

そのためには、人づくりがなにより大切であると、一期四年間の経験から再認識しております。川口町をよくするにはとにかく「人づくりはまちづくり」を基本に据えていくことが最も大切であると思っております。



私は、四年前の就任時より「人を高めることが町を高めること」の信念のもと、生きがいと個性を尊重した生涯学習による人材の育成に力を注いでまいりました。

町における総体としての人材力のアップこそ、町政の基盤づくりであるとの信念から、このことを二期目においても継続していきたいと考えております。

私のまちづくりへの基本理念であるからです。この観点からも、高齢化社会の進展に対応した福祉施策の一層の充実を図っていく必要があり

特に現在準備を進めている農業の構造改革については、最重要施策として取り組んでいく考えであります。

基幹産業であります町農業の振興は、むらづくり、まちづくりに大きな影響力を持っております。

そのためには、都市と農村の交流を図っていく中で、商工業の振興と共に積極的に推進していく考えであります。

つまり、交流という人と人との交わりに加えて、人と物の交わりを新しく組み合わせた施策を構築



していく方針であります。

と、ところで、やすらぎとうるおいのあるまちづくりには、川は欠かすことのできない貴重な財産であると

幸いにして当町は、大河信濃川と清流魚野川の合流する景勝地にあります。

人が親しむことができ、やすらぐことのできる川辺を整備して、交流の促進を図り地域の活性化に努めていきたいと考えております。

### 町議補欠選挙

#### 山田文信氏 初当選

同時に行われた町議会議員補欠選挙（欠員1名）は、山田文信氏（西川口・52歳）が無投票で初当選しました。就任は11月26日、任期は残任期間の平成15年4月30日まで。

山田氏は就任の抱負を人々との「ふれあい」、「助け合い」、「励ましあい」を大切に、より良い生活環境創りを目指して、地域活性化のために努力したいと考えています。



その他、行財政改革や合併問題など多くの課題に積極的に取り組んでまいります。町民の皆様の特段のご支援とご協力を切にお願い申し上げます、再任のごあいさつとします。

収穫・芸術・食欲の秋、おもいっきり秋を満喫！

# えちごかわぐち物語2001 秋まつり

川口町の秋の祭典「えちごかわぐち物語2001秋まつり」が11月3・4日の両日、生涯学習センター周辺を会場に、盛大に行われました。料理の腕自慢が地元の農産物を使い味を競う料理コンテストや農産物直売コーナー、大道芸、芸能発表などさまざまなイベントが行われ、多くの人出でにぎわいました。



## 新企画

### 「料理コンテスト」大盛況！

このコンテストは、川口町産の食材を活かした郷土料理を研究開発し、広く地域に普及させることを目的としたもので、「そばうち」、「えのき茸料理」、「創作料理」の3部門で行われました。参加者18チームは、アイデアや工夫を凝らしながら、日頃の腕前を發揮しようと大奮闘。できあがった料理は、一般審査員20名、特別審査員6名が試食をし、審査が行われました。



結果は左記のとおりです。(敬称略)



#### 最優秀賞

○そばうち部門

相川地区老人会チーム

広井竹二(相川2)、井浦久二(相川2)、広井一雄(相川1)

○えのき茸料理部門

水落 小百合(大形)

「えのきんちゃく」

○創作料理部門

寺口 泰子(川岸)

「鮭のホイル蒸し」

特別賞

○創作料理部門

中学生チーム

関宏子(西倉)、平沢佳奈子(野田)

「そばあんぱん」

## 平成13年度町政功労者と農業、商工業など各分野で活躍された方々を表彰

「えちごかわぐち物語2001秋まつり表彰式」は11月3日文化の日、町褒賞条例に基づく、平成13年度町政功労者表彰と、今年の秋まつり祭典にあたり農業や商工業、各部門で優秀な成績を収められた方々の表彰が生涯学習センターで行われました。

### 平成13年度町政功労者表彰

町政功労者表彰は、長年町の政治、経済、文化、福祉などの各分野で町の発展に大きく貢献された方、他の模範となる方、並びに町行政に積極的に協力された個人、団体を表彰するもので、今年はこの7名の方が表彰されました。

### 地方自治の振興に貢献

小西勝平さん(川口3・58歳)



現在町議会議員3期目。総務委員長、産業建設委員長、副議長など議会の要職を歴任し、

地方自治の振興発展に貢献されました。

内山五作さん(大谷内・65歳)



現在町議会議員3期目。議員運営正副委員長、産業建設正副委員長及び総務厚生副委員長など議会の要職を歴任し、地方自治の振興発展に貢献されました。

山田宗一郎さん(原新田・65歳)



現在町議会議員3期目。総務副委員長、総務厚生委員長など議会の要職を歴任し、地方自治の振興発展に貢献されました。

網 昭博さん(川口1・56歳)



現在町議会議員3期目。社会文教委員長、産業建設副委員長及び議会運営委員長など議会の要職を歴任し、地方自治の振興発展に貢献されました。

健康保持増進及び保健衛生思想の向上、医療保健体制の確立に貢献

佐藤靖邦さん(川岸・70歳)



昭和45年国保直営診療所長に就任、昭和49年に川口診療所を開業以来現在まで医療業務に努めるとともに、検診医として住民の健康保持、へき地医療の確保及び学校医、保育園の嘱託医として児童・生徒の健康保持に尽力し、医療の確保と保健衛生思想の高揚、普及に貢献されました。

また、昭和45年以来30年以上にわたり国民健康保険運営審議委員会委員として、国民健康事業の振興に貢献されました。

### 体育振興に貢献

山田英夫さん(荒屋・69歳)



昭和29年町陸上競技協会会長として、通算46年にわたり陸上競技の発展向上に活躍され、また、町体育協会役員、体育指導員として、ジュニアスポーツの育成、指導に尽力され、体育の振興に貢献されました。

### 交通安全の推進に貢献

山吉勝治さん(川口1・74歳)



昭和53年町交通安全協会理事、平成4年から本年3月まで交通安全協会会長として通算20年にわたり、交通安全思想の普及並びに推進、交通事故防止に積極的に取り組まれ、交通安全の推進に貢献されました。

### 主な被表彰者(敬称略)

#### ○農業振興

和南津フケ田地区

代表 関 龍馬

和南津谷内地区

代表 丸山 秀夫

#### ○商工振興

有限会社 金栄商店

○コシヒカリ品質向上共進会

最優秀賞

岡村 隆好(岩出原)

優秀賞

江島一夫(牛ヶ島)、星野剛(岩出原)、丸山進(長坂)

優良賞

広井淳一(相川2)、岡村行雄(岩出原)、岡村慎成(岩出原)

#### ○菊花展

最優秀町長賞

前澤 孝(貝の沢)

町議会議長賞

桜井ナミエ(上河原)

農協組合長賞

水落佐一郎(大形)

町教育長賞

富田 功(川口1)

川口郵便局長賞

目黒 和枝(川口4)

JR越後川口駅長賞

丸山 静(長坂)

レストランたかべん賞

星野 洋子(新敷)

菊花会長賞

内藤 正雄(川口1)

## 平成14年度 町立保育園の 入園申込みを受け付けます

### 受付期間

12月10日(月)～21日(金)  
現在保育園に入園されている方には  
改めてご連絡します。

### ■入園対象者

小学校就学前の平成13年4月1日  
までに生まれた幼児。

町外の方も入園できます。事前に  
ご相談ください。

### ■入園先保育園

住所地に関わらず、定員の範囲内  
で希望する保育園に入園することが  
できます。

### ■申込方法

入園申込書に必要書類を添えて入  
園を希望する保育園に提出してくだ  
さい。入園申込書などは、各保育園  
に用意してあります。

詳しくは各保育園にお問い合わせ  
ください。

- 東川口保育園……☎ 89-2028
- 西川口保育園……☎ 89-3696
- 上川保育園……☎ 89-3555
- 田麦山保育園……☎ 89-4150



**特別保育を実施しています**  
共働き世帯の増加や就労形態の  
多様化に伴い、保育時間の延長や  
3歳児未満保育、一時保育などを  
実施し、保育サービスの充実に努  
めています。

◆延長保育  
保護者の就労の都合などで、保  
育時間の延長を希望することがで  
きます。

早朝は7時30分から、夕方は最  
長で18時30分まで延長できます。

◆3歳未満児保育  
満1歳から3歳未満の幼児を対  
象に東川口保育園で実施していま  
す。年度途中に入園を希望する場

合も今回申込みをしてください。  
人数に限りがあり、受け入れでき  
ない場合もあります。

◆一時保育  
保護者の就労や傷病、入院、看  
護、各種講習の受講など、一時的  
に家庭で保育ができないときに実  
施しています。対象者は川口町に  
住む満1歳から就学前までの幼児  
で、お預かりできる期間は1月に  
つき14日以内です。保育料は1日  
につき1200円です。

※特別保育を希望される方やお子  
さんの心身の成長・発達に不安  
のある方は、事前にご相談くだ  
さい。



幼い子どもたちは、家庭の温か  
い環境の中で、スキンシップやコ  
ミュニケーションをとりながら、  
健やかに育まれていきます。

# 健やかな成長は みんなの願い 子育てを応援します！地域の 中の保育園

愛されている、受け入れられて  
いるという心の安心感が、人との  
かわりに大きく影響していきま  
す。子どもの身体の成長と共に、  
心の成長が幼児期には最も大切で  
す。

近年、少子化や核家族化が進み、  
子どもや家庭を取り巻く環境が大  
きく変わってきています。そのた  
め、子ども同士のふれあいの減少  
から自主性や社会性が育ちに不  
足、子育ての不安や悩みを抱える  
両親が多くなっているのが現状で  
す。

このような中で保育園では子ど  
もたちの健やかな成長を願い、地  
域の方々とふれあいを大切にし  
ながら、保護者の皆さんのパート  
ナーとしてなんでも相談できる心  
のよりどころ、子育ての支えとな  
るよう、共に歩んでいきたいと考  
えています。

このため、保護者の就労形態に  
合わせて延長保育、未満児保育な  
どの特別保育や子育てに関する相

ともだちいっぱい。楽しいね！



談、地域子育て支援活動の実施な  
ど、安心して産み育てられる環境  
づくりを進めています。また、地  
域のお年寄りとの交流や未就園児  
に保育園を開放するなど、地域の  
中の開かれた保育園を目指してい  
ます。

### 地域の子育て支援に 保育園を 開放しています

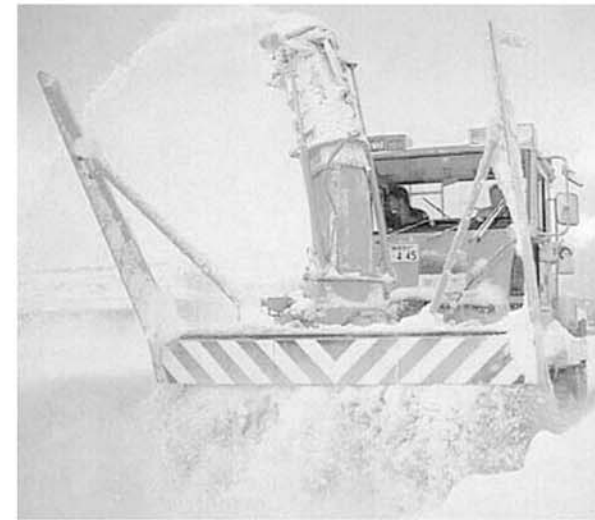
保育園では入園前のお友達  
をお誘いして一緒に遊んでい  
ます。第2・第4土曜日の午  
前中も保育園を開放していま  
す。どうぞお子さんを連れて、  
遊びにおいでください。

子育てに関する相談も受け  
付けています。気軽に声をか  
けてください。



おじいちゃん、おばあちゃんって、いろいろなこと知ってるね。

# 降雪期を迎えました 除雪作業にご協力を！



今年も雪の季節がやってきました。町では、皆さんの安全な生活と道路確保のため、除雪体制を整えています。効率的で安全な除排雪を行うために、皆様のご理解とご協力をお願いします。

## 出動は降雪10センチ

町では、降雪量がおおむね10センチメートル以上の場合に道路の除雪作業を行います。効率的に進めるため、次の区分で除雪を行い、冬期間の交通確保のため万全を期す計画です。

### ◆車道除雪

#### 第1種除雪路線

早朝、日中とも一車線の幅員を確保し、常時交通を確保する路線

#### 第2種除雪路線

大雪の場合や異常降雪時には、早朝除雪の中止又は一時的に交通不能になってもやむを得ない路線

#### 春先除雪路線

降雪期を過ぎた春先に除雪する路線

### ◆歩道除雪

一部について通勤通学時間までに除雪を行う。

## 違法駐車をしていませんか？

除雪車は、早朝の暗いうちから出動します。違法駐車があると作業の妨げになり、通勤・通学の時間までに終わらないことがあります。また、雪に埋もれた自動車と、除雪車が接触することもあります。違法駐車は絶対やめてください。

## 除雪車に近寄っていませんか？

作業中の除雪車は、バックを余儀なくされることが多くあります。除雪車の後ろはとても危険です。除雪現場を通るときは、誘導員や作業員の指示に従って通行してください。

## 道路に雪を下ろしていませんか？

道路上に雪を捨てることは禁止されています。しかし、異常降雪のため、やむを得ず下ろしたときは、速やかに片づけてください。また、雪を下ろすときは、関係機関と協議してください。

## 重要物件に赤旗を立てましたか？

道路沿いの物件は、除雪作業中に破損する恐れがあります。雪に隠れてください。

## 流雪作業時間を守っていますか？

流雪作業は時間を守りましょう。あなたの家の前が水が流れていても、下流などで詰まることがあります。また、大きな固まりは細かくしてから入れてください。危険です。中網はそのまま使用して転落防止に努めることと、作業が終わったら必ずおもてのふたをキチンと閉めましょう。

## 雪に伴う事故防止に万全を

- ・屋根雪や周りの除雪をするときは雪下ろしによる転落事故を防ぐため、かんじきを履くなどすべらない処置をとる。
- ・屋根雪落下による事故防止のため、軒下での徐雪作業には特に注意する。
- ・家庭用小型除雪車を使用する場合は、取扱説明書に従い自損事故に注意する。

## 除雪に関するお願い

- ①道路の交通を確保するため、道路沿いの土地への堆雪について、ご理解とご協力をお願いします。
- ②雪ピのせり出しや雪崩の危険箇所

## 12月1日から7日までは「雪崩防災週間」です。

気温が低く降雪が続く時期や融雪期には、雪崩が多く発生します。雪崩の兆候や危険な場所を見つけたら、すぐに避難して、役場建設課または小千谷土木事務所へ連絡してください。

## 水道は…

- ・冬期間は凍結や積雪による漏水事故が多くなります。次のことに気が付いたら企業課までご連絡ください。
- ・水を使わないのに、蛇口などから水の流れる音がする。
- ・いつもより水圧が低い。
- ・水を使わないのに、水道メーターが回っている。
- ・家の周りで水気のないところから水が出ている。

## ガスは…

- ・ガスメーター付近の雪降るしや落雪に注意を！
  - ・ガスメーターに雪が強く当たると振動でガスが止まることがあります。
  - ・ガスメーターは、立上がり管の保護及び雪に埋もれないように除雪をしましょう。
  - ・風呂釜や給湯器等の排気や吸気点検を！
  - ・排気筒の詰まり、はずれ、又は雪に埋もれていませんか。
  - ・吸気口は雪などでふさがっていませんか。
- 水道・ガスに関する問い合わせは  
企業課 ☎89-4417



でもわかるように、重要な物件には、竿に赤い旗をつけるなどして、目印をしてください。

## 木の枝が道路に出ていますか？

樹木が雪の重みで道路に垂れ下がったり、枝が折れたり雪が落ちたりして事故が起きることがあります。お宅の樹木は大丈夫でしょうか。管理をお願いします。

## 交通安全に注意！

除雪直後の道路は狭くなっています。歩行者も運転者も、お互いに交通安全には十分注意しましょう。



# 荒屋遺跡の発掘調査報告

今回の調査で発掘された石器



10月22日に開始した荒屋遺跡の発掘調査は、11月9日に予定どおり終了することができました。調査にご協力いただきました荒屋地区、遺跡の地権者の皆様には、厚くお礼申し上げます。  
11月4日の現地説明会では、あいにくの雨天にもかかわらず、たくさんの方々に見学していただきました。また、小学校の授業で調査の見学をしていただくなど、遺跡の調査を皆さんの肌で感じてもらうことと思います。調査が終了してからまだ日も浅く、成果がまとまるまでもうしばらくお待ちいただきたいのですが、現時点でわかった成果についてお知らせします。

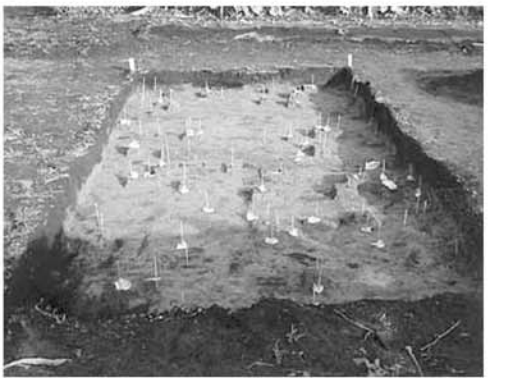
## 広範囲に広がる遺跡

今回の発掘調査では2メートル×4メートルの四角の穴を16か所発掘しました。(このような発掘のために開けた穴を「トレンチ」といいます)掘り下げは、慎重に行ないましたが、荒屋遺跡で見つかる石器は非常に小さいものが多いので、掘った土をふるいにかけて見逃した石器があるかどうかを確かめながら調査をしました。また、遺物の範囲をくまなく歩いて、遺物が拾えるかどうかを確かめ、遺跡の範囲を調べました。  
その結果、遺跡は過去3回発掘調査が行われた遺物の集中範囲を

中心に、さらに東・西・南方向に数十メートル広がるのがわかりました。特に遺跡の中心から20メートル西側のトレンチでは約100の遺物が発見され、かなり広い範囲に遺跡が広がっていることがわかりました。

## 高密度な遺物量

その一方で、今回発掘したトレンチでは、遺跡の中心ほどの遺物の出土はなく、当時の人々が掘った穴や住居などの遺構は見つかりませんでした。遺跡中心の遺物量は、日本の旧石器時代の遺跡としては異常なほど高密度であり、その特殊性がうかがわれます。  
10月の広報で、荒屋遺跡は移動生活を送っていた当時の人々が繰り返し訪れた特別な場所と紹介し



▲石器の出土状況

ましたが、その繰り返しの結果、遺物量が超高密度な遺跡中心部分でできたと思われる。  
**荒屋遺跡を特徴づける  
細石刃や荒屋形彫刻刀の発掘**  
今回の調査で発見された遺物は、約2百数十点と数はそれほど多くはありませんでしたが、細石刃や荒屋形彫刻刀をはじめ、これまで荒屋遺跡で発見されていなかったとすべての石器を発見しました。

また、地元の浅間惣作さんや山田淳一さんが保管されていた遺物を調べさせていただきました。それらの遺物の中にも非常に貴重な遺物が含まれていました。  
発見された遺物は、10月の広報でも紹介したシベリアなどでも発見される荒屋遺跡を特徴づけるものでした。

これら、図面や写真などの調査の記録を整理し報告書にまとめます。その結果わかったことを皆さんにお知らせし、荒屋遺跡のすばらしさを知っていただきたいと思えます。そして、今回の調査の結果を、この貴重な荒屋遺跡を大切に守り伝えることに生かしていきたいと考えています。

## 川口町都市計画マスタープラン案及び用途地域変更案についての説明会を開催

11月13日、役場において、現在策定を進めている都市計画法による都市計画の基本的な方針(都市計画マスタープラン)案及び、これと併せて実施する東川口地区の一部について、用途地域変更案の住民説明会が、小千谷土木事務所の方々に講師に、開催されました。

## 都市計画マスタープランとは?

平成4年6月に都市計画法が改正され、「市町村の都市計画に関する基本的な方針(都市計画マスタープラン)」の策定が義務づけられました。都市計画マスタープランは、市町村の総合計画、国土利用計画市町村計画に則し、住民の意向を十分に反映させて定めるものとされています。

これから策定する「川口町都市計画マスタープラン」は、第4次川口町総合計画に基づき、住民の皆様が参加と協力により、みんなが安心して快適に生活できる都市を実現していくた

めの指針となるものです。

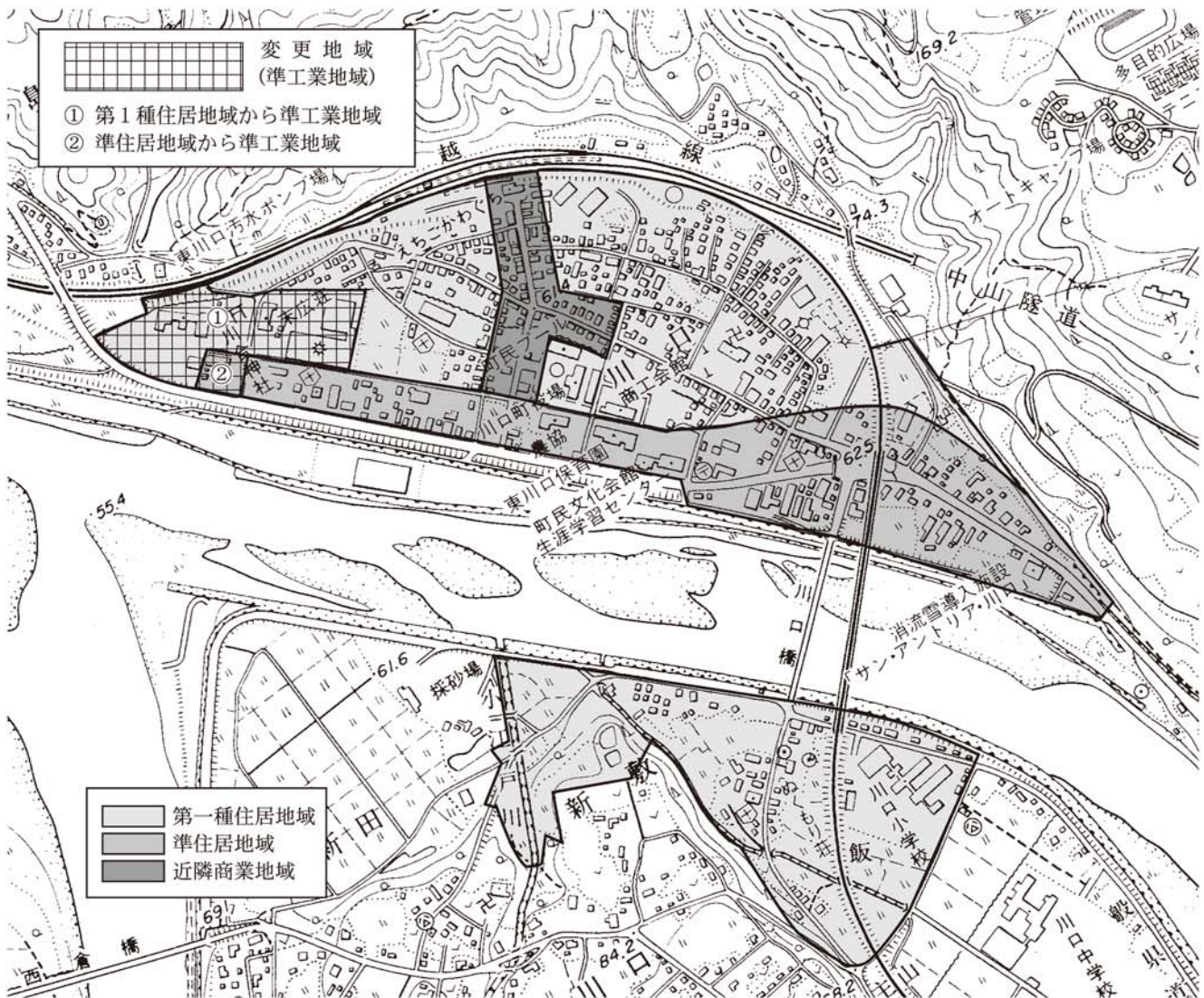
計画期間は総合計画と同じく、概ね10年間、平成22年を目標とし、用途地域を中心とした町全域を対象としています。

## 用途地域変更の必要性

川口町では、平成22年度を目標とする「第4次川口町総合計画」及び策定中の「都市計画マスタープラン」において東川口地区を、快適で充実した住環境と利便性の高い商店街の整備による川口町の活性化の拠点、世代間の交流増進を行う区域と定めています。

このため、東川口地区西部の既存工場周辺について、現在の住居系の指定のままでは、町の活性化に向けた有効な土地利用が困難であるため、今回、準工業地域に用途変更し、工業の発展、雇用の拡大を図るものです。

なお、この用途地域の変更については、県の手続き等を経て、平成14年4月1日の都市計画決定を目指し、事務作業を進めています。



# 国保からのお知らせ

保険料の納付は、簡単で便利な「口座振替」をご利用ください。 町民課 保険係

口座振替にするとこんなに便利です。

<p>1. あなたの金融機関口座から、自動的に支払われますので、納め忘れということがありません。</p> 	<p>2. 納期ごとに金融機関へいく手間がはぶけます。</p> 	<p>3. 一度手続きをすれば、翌年度から自動的に納付されます。</p> 
--	---	--

口座振替の手続きは簡単にできます。

<p>4. 川口町指定の金融機関で行なえます。</p> 	<p>5. 手続きには、預金通帳、印鑑、保険料の納付書（または保険証）等を持参してください。</p> 	<p>6. 金融機関にそなえてある「口座振替依頼書」に必要事項を記入して金融機関窓口へ申し込んでください。</p> 
--	---	--

## 民生委員・児童委員（敬称略）

氏名		担当地区
覚張十四雄（下村）	新任	八郎場・上河原・長坂・下村
渡辺 等（中山）	再任	野田・中山・竹田・牛ヶ首
山吉 キヨ（川口1）	再任	川口1・川口2
秋山しずか（川口4）	新任	川口3・川口4
渡辺 則子（川口5）	再任	川口5・川口6・川口7
星野 洋子（岩出原）	新任	小和北・相川口・岩出原・山ノ相川団地
星野美津子（川岸）	再任	荒屋・新敷・川岸
山田 基（中新田）	再任	原新田・中新田・西倉
鷺海 ツル（牛ヶ島）	再任	牛ヶ島・貝之沢
阿部 道子（武道窪）	新任	武道窪・荒谷
山崎 和一（相川2）	新任	相川1・相川2・相川3
小林恵美子（木沢）	再任	木沢・峠
森山 悦子（大谷内）	新任	前原・大谷内
水落 潔（大形）	再任	大形・田中
大淵 好美（小高）	再任	小高
主任児童委員 内藤 克己（川口3）	再任	川口町全域

## 民生委員・児童委員が改選されました

任期満了により、民生・児童委員が改選されました。  
 任期は12月1日から平成16年11月30日までの3年間です。  
 福祉関係のことでお困りのことなどがありましたら、次の担当地区の委員にお気軽にご相談ください。

## “お世話になりました”

このたびの改選により次の方が退任となりました。

関 邦 雄 さん（上河原）  
 内 藤 宗 一 さん（川口3）  
 吉 田 紀 子 さん（岩出原）  
 綱 千恵子 さん（武道窪）  
 山 崎 マリ子 さん（相川2）  
 大 淵 澄美子 さん（前原）

6名の皆さん、永い間ありがとうございました。

## よりよい交通体系の確保をめざして

### 交通計画策定検討委員会が発足

現在町で運行されている町内循環路線バスやスクールバスなど各種のバス運行等を総合的に見直し・検討する中で、利便性が高く、効率的で無駄の無い住民生活の足の確保を目的とした交通計画を策定するため、このたび交通計画策定検討委員会（各地区の総代、町PTA連絡協議会代表などの住民代表や関係機関で構成）が設置され、10月26日、第1回目の検討委員会が役場において開催されました。

現在町では、路線バスが運行されていない地域の交通手段確保のため、町内循環路線バス及び廃止路線代替バスを、民間バス運行費の町費助成により運行しており、その他福祉や保健の目的で福祉タクシーを運行しています。

しかし、運行本数、他の交通機関への乗り継ぎ等現在の運行体制での改善点もあり、今回スクールバス等を含め運行経路・運行形態（直営、委託等）・運行回数等の見直しを検討する中で、福祉・医療、教育、商工・観光など総合的な役割を担う循環



▲牧村でのコミュニティバスについての研修

環バス等の導入などを指すもので、計画は、13年度中に策定し、14年度において計画に基づく試験運行を経て、正式な運行を行うことを目標としており、この計画策定については、県の中山間地域等生活確保支援事業の採択を受け、計画策定や来年度の試験運行に対する補助が受けられる予定となっています。

## 納めていますか？ 「国民年金」

国民年金は、20歳以上60歳未満のすべての人が加入する制度です。やがて訪れる長い老後生活を安心して暮らせるために経済的に支えてくれます。また、思いがけない病気やケガで障害が残ったときや一家の働き手が亡くなったときなどの不慮の事故にも備えます。

### いつでも納められないときは

保険料を納めることが困難な人には、保険料の納付が免除される制度があります。

○法定免除  
生活保護法による生活扶助や障害基礎年金を受けている場合などは届出により免除されます。

○申請免除  
所得がなかったり保険料を納めることが大変困難なとき、申請して承認された場合に免除されます。

○免除された期間は  
将来受け取る老齢基礎年金の年金額が三分の一に減額されます。なお、満額の年金に近付けるためにも、10年以内であればさかのぼって納めることができますので追納をお勧めします。

## 学生の方は 「学生納付特例制度」の申請を！

申請をして承認を受ければ在学期間の保険料が後払いできる制度です。申請は毎年度必要になります。

○対象は  
大学・短期大学・専門学校などの学生（夜間・通信制を除く）で、学生本人の前年の合計所得が68万円（収入で133万円）以下の人です。

○承認を受けると  
学生納付特例期間中の障害や死亡といった不慮の事故の場合、満額の障害基礎年金または遺族基礎年金が受けられます。

老齢基礎年金の受給資格期間に算入されますが、年金額には反映されません。

※納付特例期間は10年以内であれば後から納めることができますので卒業したら忘れずに納めましょう。

## とっても便利な「口座振替」！

ついすっかりして納期限を過ぎ、納め忘れてしまった……。そんな忙しい毎日、わざわざ金融機関などへ出かけるのも大変です。手間や納め忘れを防ぐために、「口座振替」をお勧めします。

### 「中学生の税に関する標語・作文」入賞作品

#### 標語表彰

- 関東信越国税局長賞  
3年 山崎 卓さん  
『考えよう 君やぼくらの 税の事』
- 小千谷税務署長賞  
1年 関 なつみさん  
『消費税 私も参加 町づくり』
- 北魚沼郡租税教育推進協議会長賞  
3年 中林江梨奈さん  
『税金が あるから言える 「幸せ」と』

#### 作文表彰

- 小千谷地区納税貯蓄組合連合会長優秀賞  
3年 綱 利恵さん  
『未来につながる税』



## 中学生の税に関する 標語・作文 入賞した中学生を表彰

税は、私たちが暮らしていくための社会共通の会費であるといえます。

小千谷税務署及び管内の市町村では、税の仕組みや使われ方などを中学生の皆さんにも正しく理解してもらうため毎年税の標語と作文の募集を行っています。今年も多数の応募があり、入賞作品に対して次のとおり表彰されました。



▲平成12年度開催水辺空間整備検討会

市町村にある水辺の魅力を最大限に引き出す整備により、そこを訪れたくなるような、また、地域交流の拠点となる「にぎわいのある水辺」を創出することを目的に、国土交通省と町が一体的な整備を行う「魚野川水辺プラザ整備計画」が今年2月、国に登録されました。

この整備計画は、昨年4月から5回にわたり、地域と一体となった親しまれる水辺空間を創り出すため開催された水辺空間整備検討会の検討結果に基づきまとめられたもので、今年度から具体的な事業が実施されるものです。

## 地域が主役の水辺の拠点づくりを 第一回水辺プラザ整備推進委員会を開催

今回、この整備計画の実施にあたり、地域住民の参画と完成後における施設の管理、運営体制の検討などを行うため、昨年の検討委員会の参加者を含む地域住民の代表者、学校関係者、有識者などで構成された水辺プラザ整備推進委員会が設置され、第一回の委員会が11月8日、役場において開催されました。



▲第1回推進委員会

委員会では、提示された整備計画に対し熱心な検討がなされ、今回の意見、提案等を事業主体である国土交通省と町で調整し、次回の委員会で

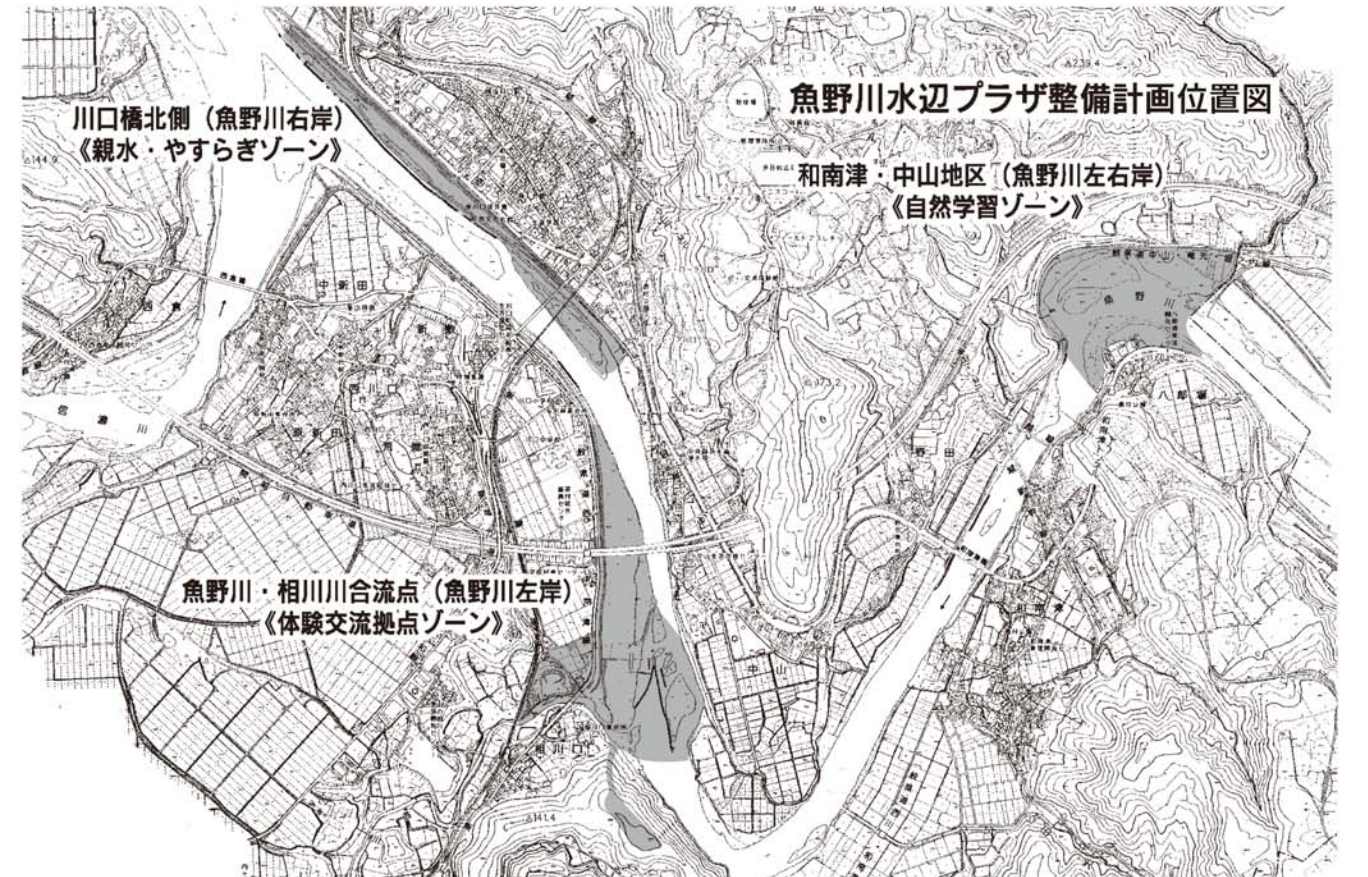
さらに検討することで、地域住民に愛され、活発に利用される水辺プラザの整備推進を図る予定となっています。

### ◆水辺整備の基本方針

- 「信濃川・魚野川の合流する雄大な水辺景観の保全と活用」のため、次のような水辺景観の形成を図ります。
- ① 信濃川、魚野川合流地点付近の雄大な自然を活かした水辺景観形成
  - ② 市街地近傍の住民生活に溶け込んだ水辺景観形成
  - ③ 川と人とが織りなす伝統を受け継ぐ水辺景観形成

### ◆水辺整備の方向

- (ゾーン構成)
- ① 川口橋北側(魚野川右岸・東川口側)  
「親水・やすらぎゾーン」
  - ② 魚野川・相川川合流点(魚野川左岸・築場周辺)  
「体験交流拠点ゾーン」
  - ③ 和南津・中山地区(魚野川左右岸)  
「自然学習ゾーン」  
(整備計画より抜粋)



魚野川水辺プラザ整備計画位置図

川口橋北側(魚野川右岸)  
《親水・やすらぎゾーン》

和南津・中山地区(魚野川左右岸)  
《自然学習ゾーン》

魚野川・相川川合流点(魚野川左岸)  
《体験交流拠点ゾーン》

### 各種大会結果をお知らせします (敬称略)

#### 第21回川口親善駅伝競走大会 (11/11 中山地区)

一般男子の部(15チーム)

- 1位 カミカミ上郷
- 2位 火の用心
- 3位 広中陸上部

一般女子の部(4チーム)

- 1位 プッチ上郷
- 2位 走友会レディース
- 3位 川口中学校

小学男子の部(16チーム)

- 1位 東小走り屋一番星
- 2位 宇賀地ファイターズ
- 3位 吉田A

小学女子の部(14チーム)

- 1位 十日町クロスカントリークラブ
- 2位 つなん
- 3位 東小ニッシー

#### 第48回市民体育祭空手道大会 (11/18 長岡市民体育館)

高校生男子組手

- 2位 小林 満

#### 町民夜間バドミントン大会 (10/11~11/15 川口中学校)

Aクラス

- 1位 今井 誠・丸山弘子
- 2位 河田淳一・小原勇樹
- 3位 柳田克文・綱 紀子

Bクラス

- 1位 佐藤 満・星野 亮

- 2位 星野 亘・丸山高之
  - 3位 目黒翔太・大湖 孝
- 第5回親子ふれあいバドミントン教室  
(11/18 川口中学校)

1・2年生の部

- 1位 桜井葵依・栄子
- 2位 渡辺俊樹・智恵子
- 3位 平沢 章・佳奈子

3・4年生の部

- 1位 小見真里江・良一
- 2位 内山拓郎・洋一
- 3位 渡辺裕也・裕伸

5・6年生の部

- 1位 水落いづみ・千緯子
- 2位 関 裕子・敏江
- 3位 北村好江・弘

### 町の図書館から

- 人体のふしぎ／ステイ ヴン・ワアーン
  - 白雪と紅ばら／真屋晶
  - おひさまのたまご／エル サ・ベスコワ
  - 子どもが壊れる／宇田川 信一
  - ナルちゃん憲法／松崎敏 弥
  - サイエンス言訳学／清水 義範
  - 老人の心理がわかる本／ 下仲順子
  - おかあさんになったアイ / 松沢哲郎
  - ほくが読んだ面白い本・ だめな本 そしてほくの 大量読書術・驚異の速読 術／立花隆
  - 歩兵の本領／浅田次郎
  - 本場に強い人、強そうで 弱い人／川村則行
  - あおむしのほうけん／イ ルムガイト・ルフト
  - 装丁／遠藤和美
  - 愛の伝説・釧路湿原／西 村京太郎
  - 天城峠殺人事件／内田康 夫
  - 挨拶はたいへんだ／丸谷 才一
  - 子どもに伝える父のわざ 52「子どもに向き合う父 親編」／講談社文庫
- その他続々入刊しています。 ご利用ください。



# HOT トピックス

身近な情報をお寄せください！企画商工課 ☎89-3112

生産者と消費者の間で顔が見え、信頼関係がもてる農業と、2種兼業農家が自信を持って生活できる地域社会の形成を。

株主グリーン花壇 齋藤正雄氏

若い人が希望の持てる特産物の開発が町農業の発展に。

星野町長

これらの基調講演を受け、新潟大学青柳教授の進行で「川口町における今後の農業のあり方」をテーマとしてパネルディスカッションが行われました。

**たくましくやさしさが調和する農村を目指し**

11月11日、生涯学習センターにおいて「川口町農業フォーラム」が開催されました。

生活協同組合連合会竹山孝二氏からは、「消費者が望む安全・安心な農産物とは」と題して講演をいただき、事業の概要、農産物流通の現状、安全・安心な農産物の3つの観点から分りやすく丁寧なご指導をいただき、また、新潟大学教授小澤健二氏からは、「中山間地における元気な農業とは」と題して、国際的な状況を広く視野に入れた上で今日の日本農業が抱えている諸問題についてお話をいただきました。



牛ヶ島経営改善組合組合長 江島弘明氏

消費者は、おいしくて、安く、安心して食べられる農産物を望んでいる。そんな農産物が地元で買えたら。

小林由美子氏

町では、今後、農業経営の改善を図り、活力のある農業、農村を構築するため、町民の皆さんと一緒に、考え、学びながら、農業の大改革を進めていきたいと考えています。

それぞれの立場から農業への熱い思いが語られ、特産物の開発や産直への取り組みなど、活発な意見が交わされました。

町では、今後、農業経営の改善を図り、活力のある農業、農村を構築するため、町民の皆さんと一緒に、考え、学びながら、農業の大改革を進めていきたいと考えています。

この講演会に参加していただいた皆さんに感想をお聞きしました。

その一部をご紹介します。

話を聞いて勇気が湧いてきた。

最後に落合さんの好きな洋楽が会場内に流れ、落合さん自らが歌詞を訳しながら講演は終わりました。

**男女が共にあゆむ町づくりに向けて**

落合恵子文化講演会開催

11月18日、交流体験館「杜のかたらい」において、作家の落合恵子さんを迎えて講演会が開催されました。

当日は会場に20名の参加者が集まり、男女の性差（ジェンダー）や身体的な差別、家庭や地域で起こっている習慣的ならわしによる差別について講演され、そこに何の問題があるのかを分かりやすく説明していただきました。

落合さんは、作家として活躍され、性暴力を告発した小説「ザ・レイプ」を発表して大反響を呼び、多方面で活躍されています。これまでのさまざまな体験談や取材時の話に、時折涙を流す人もいたほど聴衆は熱心に落合さんの話に聞き入っていました。

最後に落合さんの好きな洋楽が会場内に流れ、落合さん自らが歌詞を訳しながら講演は終わりました。

より多くの皆さんの参加をお待ちしています。

・男性の参加者ももっといても良かった。

・講演後とても気分よく帰れました。

・十代・二十代にも参加してほしい内容だった。

その他にもたくさんの感想が寄せられました。

町では文化講演事業や男女共同参画の普及啓発事業の一環として、今後も講演会事業を実施していきます。



## 町の「宝」を知り・学び・考えました！

# ふるさと川口塾で散策マップを作成



▲町内文化財を見学

かわぐち学びの里大学「ふるさと川口塾」では、テーマを「宝」としてさまざまな活動を行ってきました。その中で、西国三十三番宝積寺霊場の散策マップの作成に取り組みました。マップが完成するまでの活動の様子をご紹介します。

**ステップ1 「宝」を知る**

県の文化振興課から講師を招き、文化財の定義や町の指定文化財の現状について学びました。

**ステップ2 「宝」を見る**

歴史民俗研究同好会の方に解説していただきながら、町内の町指定文化財のうち五箇所をめぐりました。

また、現代の宝、町の観光施設の中核である「キャンパス川口」では、コテージや雪むろ、ローラースケートコースなどの施設を見学しました。



▲地図を使っでの「宝物探し」

**ステップ3 「宝」の発掘**

町の宝を発掘しようと、川口町の地図を使って宝物探しをしました。そこで町内に「西国三十三番宝積寺霊場」があるという話があり、三十三番の観音様めぐりが計画されました。



▲秋晴れの中、三十三番を目指して出発！

**ステップ4 「宝」の収集**

三十三番の観音様めぐり当日。雲一つない秋晴れの中、第一番の如意輪観世音から出発しました。十八番（正式名称・大塔峰<sup>おおとうね</sup>）の如意輪観世音の前で昼食のトン汁を囲みながら町を見渡せる絶景のロケーションを満喫しました。

**ステップ5 マップ作り**

いよいよマップづくりです。撮り溜めた33種類の観音様の写真を手に、マップに載せる写真を慎重に選定しました。きれいに収まる

午後からは三十三番に向かったの下り道。初めて通る急な下り坂を慎重に降りながら、観音様を見つけてはカメラのシャッターを切っていました。

最後の三十三番十一面観世音は宝積寺境内の中。住職からこの観音様の由来などを聞きました。



▶みんなで作った力作です！

ようにサイズを合わせ、貼り付けて、三十三番散策マップの完成です。

できあがったマップは、一部は協力していただいた宝積寺さんに贈呈し、もう一部は生涯学習センターに展示されています。

来年度も「ふるさと川口塾」はテーマを変えて行われます。来年の4月に募集案内のチラシを全戸配布しますので、皆さんふるってご参加ください。

# みんなの広場

## サークル紹介 ㉑



### 〈配食ボランティア〉

こんにちは。私たちは配食ボランティアの会員です。

「まっけたぜい。ンメーなんがの」この声を聞けるのが私たちの喜びで、スタッフ指導のもと末広荘で調理をし、やさしい運転ボランティアの皆さんと一緒に利用者のお宅にお届けしています。

ボランティアの皆さんの参加をお待ちしています！

日時 月1回  
会場 末広荘  
連絡先 目黒 ミチ (川口2)  
☎ 89-2164

## 短歌

秋草の丈低くして短か日を惜しむがごとく実をむすびたる  
離れ住む曾孫に初めて会ひにけり清しき瞳で見つめて笑めり  
佐藤 美智  
森山 みえ

■公民館句会 12月2日(日)生涯学習センター  
■老人クラブ俳句教室 1月8日(火)末広荘  
※出句締切 午後1時



黒島 のぶ子さん (山ノ相川団地)

2・3年前に習い、仕事の合間に始めた「もみ絵」。もみ粒を染色し、一粒一粒接着剤で貼り付けていく根気のいる作業ですが、自分のペースで楽しんで作っています。

## いきいきギャラリー

### 俳句 大内通子先生選

公民館句会 (10月7日)

解体と決まりし家にちちろ鳴く 山田 チヨ  
もう毀す家のどこかに虫の声がしている。それだけのことが、多くの言いたいことの省略が効いていて、この世のあわれを充分に出して、佳句となった。  
昏れ迫る今年限りの稲架を解く 上村 たつお  
農業は、機械化されたとはいえ、大変な重労働ですね。朝早くから暮れてしまうまで、又夜も納屋の裸灯の下で夜なべをしたりして。その農も体力がつかず後を継ぐ者もなく、残念ながら止めざるを得ない。そのあとには、きつとうそ寒い風が吹いているかと想像します。いつの日か来るその日のことが「昏れ迫る」でよく表現できている。  
通夜の席ぬけて一人の虫を聴く 村山むら女  
通夜の読経もすんだ後か、皆が雑談し、故人を偲んでいるときに、一人座をぬけて外の虫を聴き、故人を偲んでいる。その心の深いところがうかがえる。  
師の句碑に山の蜻蛉親しめる 藤田 節子  
句碑の道の中ごろ、八海山を望むところに、亡き勝又一透先生の句碑がある。いつも誰にでも同じ笑顔で接し、まごころを尽くしてくださった先生。その句碑に山の蜻蛉までが親しんで止まっている。目にかんてくる句。

一言の心に沁みる秋の風  
老人車押せる幸せ秋日和  
水澄みて色の映えたる錦鯉  
思ひ出の今は妻亡き紅葉山  
妙声と掲ぐ梵鐘秋澄めり  
名月に虫鳴き村の静かかな  
余所目にも老いて睦まじ懸煙草  
今年米炊きて祝いの顔そろふ  
爽やかに九十歳のベタル踏む  
幸せに今年も新米いただけ  
台風の難を逃れて稲穂垂れ  
禅寺の門柱太く秋日射す  
秋晴の夫と堤に大河見る  
スキップの子等軽やかに土堤の秋  
仲秋の月の残れる夜明けかな  
思ひ出す人皆こひし秋の露  
間引菜の早大根の形して  
雨止んで寝待ちの月を楽しめり  
菜虫取る足腰とみに弱りたる  
新宮 山紫  
宮 ヨキ  
江島 ミヨ  
覚張 次郎  
丸山 好枝  
渡辺 裕一  
鈴木 良仙  
星野 七朗  
山田 悦  
小宮山トキ  
岡村佐和子  
山田 久子  
関 よし  
三輪 京子  
渡辺登子一  
喜多村キヨ  
星野 きの  
佐藤 信  
新宮 山紫

## 元気です！

### かわぐちっこ ㉒

喜多村 達也 ちゃん (小和北・3歳)

おとうさん 祐芳さん・おあまさん 朋子さん



ウルトラマンと時代劇が大好きなやんちゃ坊主。時にはピストル、時には刀を振り回してあげられていますが、元気に素直な子に育ってくれるかな!?

## 手作りの料理で楽しいひと時の交流を

### 老人クラブ会員と地区館員との交流会を開催

11月18日、末広荘において、東川口地区館活動の一つとして「東川口地区老人クラブ会員との交流会」を開催しました。  
この交流会は、地域の高齢者の皆さんと地区館員が、共に語り合う事で、世代間の交流を図り、楽しい一日を過ごせればと始まったもので、当日老人クラブからは62名と多数の参加をいただきました。  
会は、地区館員が朝から準備した手作りの料理(ぜんまいの煮付け、さばの味噌煮、銀なんご飯など)を食べながらの歓談や、アトラクションとし、今回は秀和会と民謡研究会の皆さんによる舞踊、また、参加者から昔の東川口の思い出などをお聞きするなどして、楽しいひと時を過ごすことができました。  
参加された会員からは、毎年この会を楽しみにしているとの声や、来年もぜひ開催してほしいなど、いろいろな意見をいただきましたが、地区館では今後、この会をどのように発展的なものとしていけるか、老人会の皆さんと一緒に



東川口地区館長 星野宏和

に検討していくこととしていきます。

## 今月の味じまん ㉓

料理コンテストえのき茸部門 (最優秀賞作品)

### えのきんちゃく



川口町の特産、えのき茸をふんだんに使ったアイデア料理です。

“カリッ”とした歯ごたえが最高！皆さんの食卓にも新メニューとしていかがでしょうか。

#### ●材料 (8個分)

- 油あげ..... 4枚
- えのき茸..... 300g
- ほうれん草..... 1/2
- 人参..... 1/3
- とうもろこし..... 100g
- 卵..... 2個
- しょう油..... 大さじ2
- 砂糖..... 小さじ1~2
- だし汁..... 200cc
- 片栗粉..... 適量
- いり胡麻..... 少々
- 塩..... 少々

#### ●作り方

- えのき茸・ほうれん草・人参を茹で2cm位に切り、水分をきる。(人参は、せん切り)
- とうもろこしはさっと茹で①と合わせ、砂糖と塩で味をつける。
- 少し冷ましてから、とき卵を入れ、さっくりと合わせ、裏返した油あげに詰め、つまようじで口を止めサラダ油でゆっくり揚げる。
- 出し汁にえのき茸とほうれん草を入れひと煮たちしたらしょう油で味を調え水溶き片栗粉でとろみをつける。
- カリッと揚げたきんちゃくに④をかけていり胡麻を散らす。

#### 〈ポイント〉

油あげには、詰めすぎないこと。熱々がとってもおいしいです。  
提供：「第1回料理コンテスト」えのき茸部門 優勝者 水落 小百合さん (大形)